

レジメン名：ビロイ+mFOLFOX6療法

がん種：胃がん

1 コースの期間：14日

No.	薬品名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日			備考
					1	～	14	
1	ホスネツピタント パロノセトロン デキサメタゾン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	235 mg 0.75 mg 9.9 mg 5 mg	点滴静注	30分	○			
2	ビロイ 生理食塩液	800 mg/m ² * 500 mL	点滴静注	100 mg/m ² /hr～ 最大400 mg/m ² /hr*	○			*2回目以降は投与量400 mg/m ² 、 投与時間50～最大200 mg/m ² /hrへ変更 (吐き気・嘔吐出現時には流速変更)
3	5%ブドウ糖液	50 mL	点滴静注	15分	○			
4	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85 mg/m ² 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.5と同時に投与
5	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200 mg/m ² 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.4と同時に投与
6	フルオロウラシル 5%ブドウ糖液	400 mg/m ² 50 mL	急速静注	5分	○			
7	生理食塩液	50 mL	急速静注	5分	○			
8	フルオロウラシル 生理食塩液	2400 mg/m ² 合計100 mL*	持続静注	46時間	○			*フルオロウラシルと合計して 100 mLで投与

◎悪心予防としてデキサメタゾン8 mg/day 2日分(Day2-3)内服（オランザピン5 mg/day 4日分(Day0-3)内服も考慮）

◎No.8はインフューザーポンプを使用

◎アレルギー対策強化レジメンの場合は下記のように変更

No.1のデキサメタゾンを9.9 mg→16.5 mg、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩を5 mg→10 mgに変更

No.4のオキサリプラチンとNo.5のレボホリナートの投与時間を2時間→4時間に変更

更新日：2025年4月